



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

株式会社ロッテ
2024年4月30日(火)

～グループ会社の垣根を超え、社員の一体感を醸成～ ロッテグループ新入社員研修 千葉ロッテマリーンズ合同応援デーを4年ぶりに開催

株式会社ロッテ（代表取締役社長執行役員：中島英樹 以下ロッテ）は、ロッテグループ各社の新入社員を対象とした研修の一環として、2024年4月5日（金）千葉ロッテvsオリックス戦(ZOZOマリンスタジアム)にて千葉ロッテマリーンズ（以下マリーンズ）の合同応援デーを開催しました。新型コロナウイルス感染拡大以降、ロッテグループ新入社員の合同応援は4年ぶりになります。



©C.L.M.



ロッテグループ新入社員のマリーンズ野球応援は、1992年にマリーンズが千葉市を本拠地として以来、社員同士の親睦を深めるイベントとして開催されてきました。今年は新型コロナウイルス感染拡大以降、実に4年ぶりの開催となり、ロッテ、銀座コーヂーコーナー、メリーチョコレートカンパニー、ロッテシティホテルから総勢142名が参加しました。

当日、参加者は各社が混合で着席し、プロ野球選手の鮮やかなプレーやマリーンズファンの熱い応援など、球場ならではの雰囲気を楽しんでいました。部門が全く異なるグループ社員との会話も弾み、親睦を深めることでそれぞれの想いや決意を新たにしました。今後も、すべての社員が自分らしい働き方を実現できるよう環境を整備し、一人ひとりの挑戦と成長を全力で支援していきます。

【ロッテ人事部部長 山田謙一 コメント】

4年ぶりにマリーンズ合同応援デーを実施することができ大変うれしく思います。マリーンズのホームスタジアムでの応援デーは私が入社した1992年から続く名物企画ですが、ロッテ以外の各グループ会社を加えての実施は、今回が初めての試みとなります。これからもロッテが成長していくためには、グループ全体でのシナジーが欠かせません。こうしたイベントを通じてグループ全体で協力し成長をしていく、というイメージを新入社員の皆にも持ってもらえたと思います。